

ホームページ で直接読める go-karasu.com

からす新聞

PDFバージョンに続いて、いよいよ待望のHTMLからす新聞の登場。go-karasuにアクセスするだけで、最新号が読めるぞ。ドット・コムの世界に殴り込み。世界に羽ばたくからす新聞。アシスタントも大募集(無給)。

第25号

発行所 東京都中野区中央5丁目1番2号西田ビル4階 〒164-0011 からす新聞本社 電話03-3382-5963 ©からす新聞本社
からすホームページ <http://www.go-karasu.com/> 投書・お問い合わせのE-mail : colors@go-karasu.com

今日の紙面から

- 二面(オラ面)
松本と話そう。ピン、ボン、パン
コンピュータの脳みそ
- 三面(文化面)
フィリピンを食い尽くせ
- 四面(からすLeib)
からす新聞おすすめの本・CD・映画
などを紹介します。
- 五面(ヤンレボ)
サンフランシスコ・レポート
- 六面(芸術面)
レイス・ギャラリー

『東京都の長の任にある人物が物騒な発言をした。端的に言えば、妄言である』

「ペンは剣よりも強し」と言ったのはリットンだったろうか。しかしながら、例えば、一対一で向き合ったときにペンで剣を倒せるのかというと、そんなことはない。アーツや桜庭なら剣を持った相手を倒してしまつてもしれないけれど、彼らは人類の中ではかなり特殊な部類だし、そもそも、そのような場合、ペンで剣を倒したというよりは、素手で倒した、というのが正しいだろう。一般の人々の場合、剣を持った相手とやり合おうと思つたら、少なくとも、自分も剣を手にくべきだろうし、できれば、拳銃などの飛び道具を持つていた方がいいものである。そうでなければ、そそくさと逃げるに如くはない。「逃げるが勝ち」という格言だつてあるのである。

冒頭からとぼけた無駄口を叩いてしまつたが、本来、この言葉が意図するところは、ペンで代表されている、言論は剣で示される、武力に勝るものだ、というもの。絶対にそうなのだ、というわけではないけれど、現代のようにインターネットやテレビなどのネットワークが発達した社会では、今まで以上に大きな効果が期待できるはずではある。

覚えている人もいられるかもしれない。これは前号のこの欄に私が書いたものだ。私とて同じことを何度も書くほど暇ではない。けれども、どうにもこうにも同じことを書かずにはいられないくなつた。但し、「東京都」を「日本」というより大きな枠に置き換えて読んでいただきたい。

からす新聞の購読者数はどれぐらいのものなのか。デジタル版に関しては、その実数を知りようもないけれど、それに代つて、まあ、高が知れているだろう。紙の版に関してはどうかというと、両手両足を使えば数えきれなくなつてしまつたことにはないにせよ、大したものではない。三桁には満たないこと、確実である。私は読者数の多寡をあまり意識しない。もちろん、多くの善意の協力者に支えられながら、それなりの手間暇をかけて作つていけるわけだから、増えたいけれど、その方が嬉しいけれど、そのことに専心しようと思つてはいない。大事なことはもっと別なところにある。

孰れにしても、現在、本紙の読者は極めて少なく、そういう意味では貴重な人々だとと言える。私たちは運がいい。ついでに言えば、恐らく、あなた方も運がいい。さて、その稀少な人々が作

(最終面に続く)

からす新聞は学習塾カライズが母体となつて、世界に文化と芸術を発信すべく発行している新聞です。誰でも自由に参加できます(無茶しやない範囲で)。



松本と話そう。ピン、ポン、パン

梅雨の訪れの兆しを感じられるようになってきた今日この頃、いかがお過ごしですか、カラズのよい子のみなさん？ピンポンパンは元気でいますよ。

え？なに？梅雨が近付いているのが嫌だって？どうして？傘が面倒臭い。確かに。じめじめする。確かに。サンダルが履けない。確かに。プロ野球が中止になったりする。確かに。古傷が痛む。それも確かに。それでも、ピンポンパンは梅雨は好きだな。

部屋の中で音楽流しておいてみい。こもった響きがして、しかもそれが雨音とシンクロしたりして心地いいよ。うんとね、お薦めはフレンチポップ。はじけているけどもどこか箱庭っぽい閉じたところがあってよい。まさに、梅雨のフレンチドレッシング。この和洋折衷はいける。とくに具体的にミュージシャン名をあげれば、「シャルロット*ゲーンズブル」「ジェーン*パーキン」「シルビイ*バルタン」「リタ*ミツコ」。気が付いたら自分の呼吸(皮膚呼吸も含めて)までもがシンクロしている。

植物は梅雨が大好きみたいだね。奴らの気孔は、多分、全開のようだね。(ちなみになんだけど、気孔ってなまめかしいくらいに人の口唇のようにリアルなんだよね。)いっぱい吸ったり、吐いたりしてるみたい。だから

奴らの葉ったら、まるで3Dのように目の中に飛び込んでくる。圧倒的生命力で網膜に迫ってくる。感じるよ。うれしいね。だからピンポンパンもお返しとばかりに奴らの吐き出したものを思いっきり吸い込み、そして今度は思いっきり吐き出してやる。(気が着けばそれは酸素と二酸化炭素の交換であり、すごくコミュニケートしているのである。)植物ども、よく生気を養っておけよ。あつという間に太陽の徹底した攻撃にさらされる日は来るんだから。

それにしても「梅雨」「つゆ」という日本語は面白いね。「露」「汁」だって「つゆ」と読む。結局、「つゆ」「水」として。「梅雨」として「水」として。そのまんまなんだね。とても直接的。とてもリアル。さすがさしみを食べる国。日本語って対人関係に関する言葉はどこまでも曖昧で気持ち悪いくらいであるくせに、こと、自然に関するものとなると爽やかなくらい、とてもリアル。「陽」「火」「雪」「行く」がなまったもの。(雪は消えていってしまう。)「雲」「もくもく」してるもの。「海」「すべて」を産み出すもの。生物の起源はもちろん、海。「森」「盛り。守り。」「雷」「神が鳴る。」ってな具合。それ以外にあげるときりがない。

まあ、梅雨という水の季節。もうすぐですね。ぜひ、みなさん、それぞれの喜び、楽しみを感じて下さい。そしてオレは/私はこんな感じ方をしたぞ、ってひと、ぜひメールで教えて下さい。

それではまた。

Masami.Hの #pragma Binary

『コンピュータの脳みそ』

第2回

コンピュータは0と1で動いている。そんな話は聞いたことありませんか？ ちょっと聞いただけではなんだかわけわかんない話ですが、今回はその辺の話をまな板上に上げてみます。

コンピュータは電気力で動きます。そして前回までに解説した「数を伝える」といった動作は全て電気を流すことで実現し、その電圧で伝える数の値を決めています。

ところが電圧は何かの拍子でちょっとズレてしまうことがよくあります。0.5と伝えたはずなのに0.6と伝わってしまった、なんていうように。まるで伝言ゲームですね。そういうわけで可能な限り間違いを減らすために使うのは2種類の数字だけ、0と1だけでなんとかしよう！ということになっているわけです。おかげで計算間違いや記憶違いは少ないけど0か1か白黒ははっきり付けないと気が済まない頭の固いやつになっちゃっています。

余談ですが人間の脳みそも電気で動いているようで、こっちは0と1だけじゃなくて0.5とか3.141とかいう数値も扱うそうです。おかげで間違い起こすけど柔らかい頭になってますね。また、この人間の脳みそを真似た構造のコンピュータも研究中だとか。

さて、0と1の二つの数字しか使わないこの状況で、二以上の数を表すときにはどうするでしょう？ ヒントは我々の身近なところにあります。我々が普段扱う数字は十進数といって、0から9までで十個です。十以上の数を表すときはどうするかというと？ そう、桁上がりです。9の次は10、99の次は100というように、0と1の世界も桁を上げていきます。0の次は1。その次は？ 10です。その次は11。そしてまた桁が上がって100。不気味ですね。こういった数は数字が二つしかないので二進数と呼ばれ、十進数と区別するために数字の末尾に記号bを付けることもあります。二進数で10bは十進数で2。十進数で4は二進数で100b、といったようになります。

ところで1+1といったら答えは？ 2・・・と答えてしまいそうですが、二進数の世界では1+1=10です。これが前回最後にちょっと振った1+1=2にならない世界です。面白いですね 面白くない？ この他にも物理学の世界では1+1=1になることもあるんですが・・・

ところでゲームをやっている、もしくはコンピュータを扱っている、256とか65536とかいう一見半端な数に出くわしたことはありませんか？ 実はこれらはコンピュータの脳みそにとって扱いやすい数なんです。我々が日常使う十進数で切りの良いところというと10とか100などといった10の倍数がその代表格ですが、コンピュータにとってなじみのある二進数で10は1010b。100は1100100b。全然切りが良くないんです。対して256は100000000b=2の8乗。65536は2の16乗。コンピュータの脳みそにとっては2の乗、特にが2の乗数である数字が切りの良い数なんです。これもコンピュータのおかしな世界ですね。

まだまだありますおかしな世界。1キロメートル=1000メートル、1キログラム=1000グラムというように、1000倍を表す「キロ」という言葉があります。さて、コンピュータの世界で情報量を表す単位に「バイト」という言葉があり、これにも「キロ」が付いて「キロバイト」というように使われることがありますが、では1キロバイトは何バイト？ 1000バイト？ いえいえ、1024バイトなんです。先にも書いたように1000という数は我々には切りの良い数でも、コンピュータにとっては全然切りの良い数ではない。そこで普通は1000に最も近いコンピュータにとって切りの良い数、2の10乗=1024ということにしています。

はみだし用語解説：

電圧： 電気の流れる勢いと考えてください。

0と1だけでなんとかする：

実際の0と1の伝え方は様々です。プラスの電気が流れていれば1、マイナスの電気なら0と判定する場合や、電気が流れていれば1、そうでなければ0とする場合など。

2のX乗：

2同士をX回かけた数という意味。例えば2の4乗なら $2 \times 2 \times 2 \times 2 = 16$ のこと。

2の乗数：

2同士を何回かけた数という意味。2、4、8、16...。512、1024、2048、4096... など。



世界をくいつくせ!

春でしたね。花粉でしたね。皆さんは花粉症の方はどうでしたか? 今年は杉花粉が去年の12倍らしく私は十分苦しんだはずなのに、まだまだ苦んです。そう、後に控えてたヒノキ花粉でショボショボ、ズルズルーン鼻が使い物にならない。つまりスパイスを多用するような料理が全然駄目。におわなーい。におえなーいって事で今回はフィリピン料理です。文章書くのに私の鼻は関係ないのですか? 実は春仕様のお国料理が思いつかないとか今私が食べたいからとか(強行)

これを書くにあたりフィリピン料理って何を思い浮かべるか友人に尋ねてみました。結果誰も知ら何も知らないという悲しい事実。あるOENTAさんという人はフィリピン料理なんてあるの?とまで・・・

でも仕方ないのですよね。他のアジア各国の料理のみに馴染みないんですから、都内でもちゃんとした料理屋は10件もないのではないのでしょうか。(悲)

まず基本的にフィリピンでは米が主食。東南アジアでよくみられる(特徴?)スプーンとフォークを用いて食事をします。米の質としてはタイ米などの様にバサバサしたのですが汁気の多いおかずが多くそれを御飯にか



アロス・アラ・バレンツァーナ

鶏肉、ソセージ、ジャコ、玉ねぎ、赤ピーマン、グリーンピース、レモン、ゆで卵入り、トマトソース、塩、お好みで変えて美味しく!

スペイン料理でお馴染みのノエリアのフィリピン版で、これは肉とモスモを使っただけのもので、モスモも魚介をふんだんに使った物もあります。スペインでは色付けと香りにサフランを使うけれどフィリピンではタマリック、ペニバナ、アツエテなどを使うそう。

けたりしますし、汁気のない料理も味付け的にとても合うと思います。

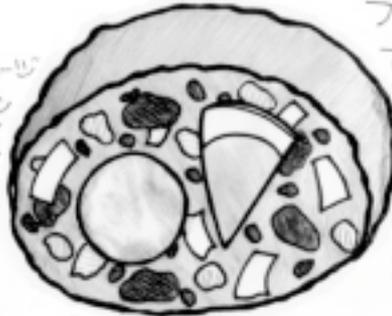
エスニックというとスパイスの多用や辛い料理など一般的には思われがちです。けれど辛味、これは殆ど(全然かな)ありません。多彩な料理の中でも極少数派です。唯一ルソン島南部では唐辛子をふんだんに使用し激辛名物料理などもあるそうです。そしてスパイスですがレシピなどを見ても頻繁に使われるのは大蒜、生姜、胡椒くらいです。ハーブ的なものも殆ど使用しません。けれど、あらゆる野菜をふんだんに使うので単純ながらも美味しい旨み一杯です。ただ、先に書いた辛い料理のルソン島南部の様にアジアで唯一人口の大半がキリスト教徒のフィリピンの中でイスラム教徒が最も多いミンダナオ島では複雑なスパイス、ハーブを使用した料理が多くみられるそうです。

フィリピンの食文化といえば主にスペイン、中国、アメリカと3つの国にとても影響されています。中国料理は貿易の為訪れていた中国人の食文化に強く影響され、中華料

理とも言えるような料理が数多あります(例えばあんかけやキソバのようなものや雲湯、春巻き、炒め物など)

スペイン料理。これはスペインの統治下に特に長くあった為(約400年)影響は多大。トマトソースを使い、アジアなのに(?)オリーブオイルを使い、スペイン料理で有名なバエリアのフィリピン版などもあります。そして、それぞれがスペイン名を用いられ、御馳走的な認識だそう。少しそれて、統治下時代の外食と言えば中国料理だった為スペイン語で書かれていました。それらの中国料理はアレンジされ、今では

エンブディード



ゆで卵、リセージ、ジャコ、レモン、グリーンピース、赤ピーマン、玉ねぎ、グリーンピース入り、挽き肉は豚や合挽きで。

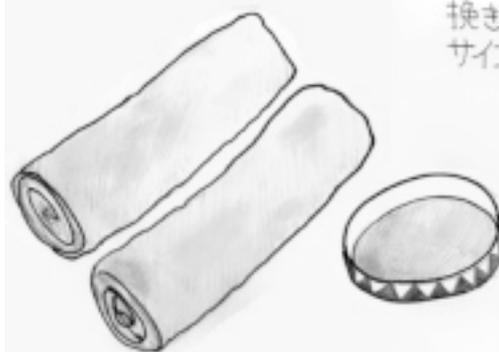
(これは切ったもの)

フィリピン風ミートローフです。クリスマスやフェイスタ(お祭り)に欠かせない御馳走料理なものです。イロイロな味がして楽しくて、美味しく。私もお気に入り

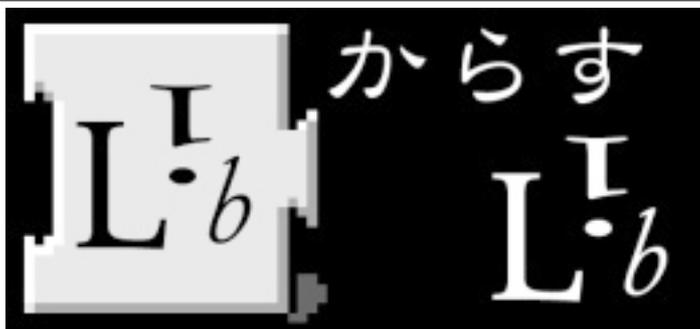
フィリピン料理として浸透しているのですがスペイン名なのです。(私が中国人だったら何となくガッカリ&悔しいかも・・・)

そしてアジアで最もアメリカに影響を受けたアメリカ料理?とは、もう町中に氾濫するファーストフード。ケチャップにマヨネーズ。そしてコーラにセブンアップ。って、それはジュースでしょ?と言われそうですけど、飲み物として食事のお供にもはもちろん(本当にお供なんです)調味料としても頻繁に使われます。随分前から日本でも肉を煮込む時の調味料として(手羽先のコーラ煮とか)使用する人も多いですが日本料理の味になって日本料理といいませんよね? けれど、フィリピンではセブンアップの鶏の煮込みはフィリピン料理なんです。驚いた事! これはフィリピン料理のレシピ本に書いてあったのですがなんと御飯にコーヒーやホットチョコレートをかけて食べるのだとか・・・。「嫌ーっ!」てくらい気持ち悪いけれどあちらの人にすれば日本人が御飯にお茶をかけて食べる事は想像を絶する事らしく・・・そこで又エー!!と思ったのですが、そこにはフィリピンの方の「気持ち悪いと思うから気持ち悪いのは分かる」との言葉。嗚呼なんて心が広い・・・と絶対そう思えない私の小ささ。皆さんはどう思いますか? 興味がありましたらあちらのお米お分けしますので試してみたい人はご一報ください(mailto:C8napu@aol.com) (つづく)

ルンピア・ツァンハイ



挽き肉を使った細巻き小ぶりサイズのフィリピン風春巻です。具は豚挽き、相豆、油毛、くわい、ネギ、なんしーゼンも...。その他に野菜やツナ、春雨、魚の身、鶏などありあけで組み合わせても作るそうです。ノリノリしてネー! タシはスイートソースという甘酸っぱいソースで。



『半パン・デイズ』重松清

講談社、1999年 ISBN4-06-209897-0 C0093



小学生ヒロシを描いた連作。時代は昭和30~40年代といったところ。あちらこちらに、当時の風物を匂わせるアイテムがちりばめられていて、そのことだけでも、同じ時代を過ごした私には楽しめる。

子どもの世界にも社会はある。子どもは家庭という社会の一員であり、

子どもどうしの社会の一員でもあり、地域社会の一員でもある。当然のことながら、世間一般の、所謂、社会の一員でもある。よくわからないまま、子どもたちは、それぞれの社会の中で生きていく。考えてみれば、わからないのが当然なのだ。大人になっていつから？、いつの間にかわ



かったような気になっているだけで、そもそも、社会って代物は、極めて曖昧で怪しげなものなのである。

私の中で、この作品の評価は定まっていない。悪くない。けれども、すごくいい、とも言い難い。敢えて評すなら、「いい。けれども、もっとよくなったはずだ」というところだろうか。

(全太)

スモーク(Smoke)

1995年公開(アメリカ=日本)

ビデオ:ポニーキャニオン

監督:ウェイン・ワン

原作・脚本:ポール・オースター

出演:ハーヴェイ・カイテル、ウィリアム・ハート、ストックard・チャニング



私が「映画が好きだ」と人に言うと、必ず「嘘だ」と言われる。見ている数が少なすぎるからだ。

まず、映画館まで行くのが面倒だ。それに、自分の都合で見られない。上映時間や、上映期間に合わせなくてはいけない。好きな体勢で見られないし煙草も吸えない。そんな理由で映画館に行く回数がどうしても少なくなってしまうのだ。

それでもやっぱり、映画は映画館で見たほうがいいと思う。いい映画を見た後は、尚更そう思える。この映画を見たときにも、確かにそう思った。

最近、煙草についてよく言われる事がめったに無い。禁煙ブームは続いている。煙草を吸う人間にとっては、肩身が狭い思いだ。体に良くない、とは言われていても煙草をやめたいとは思わない。けっこう、煙草が好きなのだ。理由を聞かれてもうまく言えないのだが、煙草を吸いたくなる雰囲気、空気、場面が、私の暮らしの中には幾つか存在するのだ。僕はその時の空気と煙草を気に入っている。

映画においても、その持つ雰囲気、空気は大切だと思う。ハーヴェ

『SGT. PEPPERS LONELY HEARTS CLUB BAND』

THE BEATLES

EMI、1967年、EAS-80558



ポップミュージックで20世紀の1枚に雑誌「TIME」で選ばれたもの。

カラズのよい子みなさんにお薦めするのはそんな作品。とにかく、能書きはいい。まずは聞いてみることだ。(こんなお酒のCMがあったな。)以上。

と言いたいところだ。が、なんでそこまでの称讃を受けているのか、ぜひみんな感じて欲しい。

このアルバムの中にはルールがまったく存在しない。偽物が本物でもある。過去が未来でもある。内側が外側でもある。正気が狂気であったりもする。直線が曲線であったりもする。偶然が必然であったりもする。君が僕であったりもする。オレンジが青。女が男。氷の塊が火の塊。別れが始まり。永遠が終結。生が死。ジョンがポール。ポールがリンゴ。リンゴがジョージ。ジョージがジョン。そしてジョンが $E=MC^2$ に。

このような世界が4トラックのテープに詰め込まれている。まるで数百万人の殺傷力がある核爆弾が数メートルの容器に包まれているように。

20世紀の象徴。アインシュタイン、核兵器、ビートルズ。そう思う。

(ピンポンパン松本)



イ・カイテルがブルックリンでタバコ屋をやっているだけで、もうかなり嬉しいのだが、(それが要因の大半だとしても)この映画にはいい場面、いい雰囲気が沢山あった。それに、よくありがちな、雰囲気だけの映画ではなくストーリーもちゃんとある。何よりも、私はこの映画を見てポール・オースターを知り、今では彼のファンになってしまっているのだから。

この映画はビデオだけでなく新潮文庫からもポール・オースターで出ているので、それも読んでみるのもいいかもしれない。映画の中に出てくる逸話、オーギー・レンのクリスマスストーリーの元になった短編も載っている。

今でもやっぱり、余り映画を見に行かないのだが、この映画が僕にそうさせてくれたように、ふらっと行って見て来る、と言うのが僕の理想の映画の見方で、それが出来て尚、いい映画だった数少ないお進めの映画なのだ。

(神山)



ヤンヒポのいやあ～だうも

前号は身内の不幸が有り止むなく原稿を入れられなかったヤンヒポだったが、今回も動物愛護団体からマークされるという苦境の中、執筆中なのだ。

さて、今回はアメリカン・レポートの名の通り今回で4度目のサンフランシスコ訪問をのぞいてみませう。

サンフランシスコ(San Francisco)は加州の北に位置する由緒ある町並みだ。ニューヨーク的な雰囲気プラス、西海岸ならではの解放感ももっている。なかでも一番印象的なのは、きつい坂とそれに走るケーブルカー、次は、ゴールデンゲート・ブリッジだろう。さらには、あのアル・カポネも収監されていた、アルカトラス刑務所が有る。現在アルカトラスは刑務所としての機能は無く、観光名所になっている。アルカトラスを舞台にした映画も数多く作成されており、クリント・イーストウッド主演の「アルカトラスからの脱出」「ダーティー・ハリー」最近では「告発」などが舞台になっている。元々サンフランシスコ湾近辺は潮の流れが早く水温も低いため泳いで渡るのとは不可能といわれ、脱獄は一切できないと言われていた。しかし、クリント・イーストウッドはやってのけた。これは実話なのだ。近年では、アルカトラスをスタートとするトライアスロン「アルカトラス・トラ



イアスロン」が開催されており、毎年強者が集まる所でもある。そのサンフランシスコ湾の入り口にかかる橋がゴールデンゲート・ブリッジだ。ただ、橋の色はできた当初から赤く塗られているのだが、、、この橋がメジャーな理由は、先にも書いたが、元々潮流が早く橋をかけるのは不可能と言われた所へ美しい橋を建設した事によるものだ。今では、オークランドへかかるベイブリッジもできており、実際はそちらの方が規模も大きい



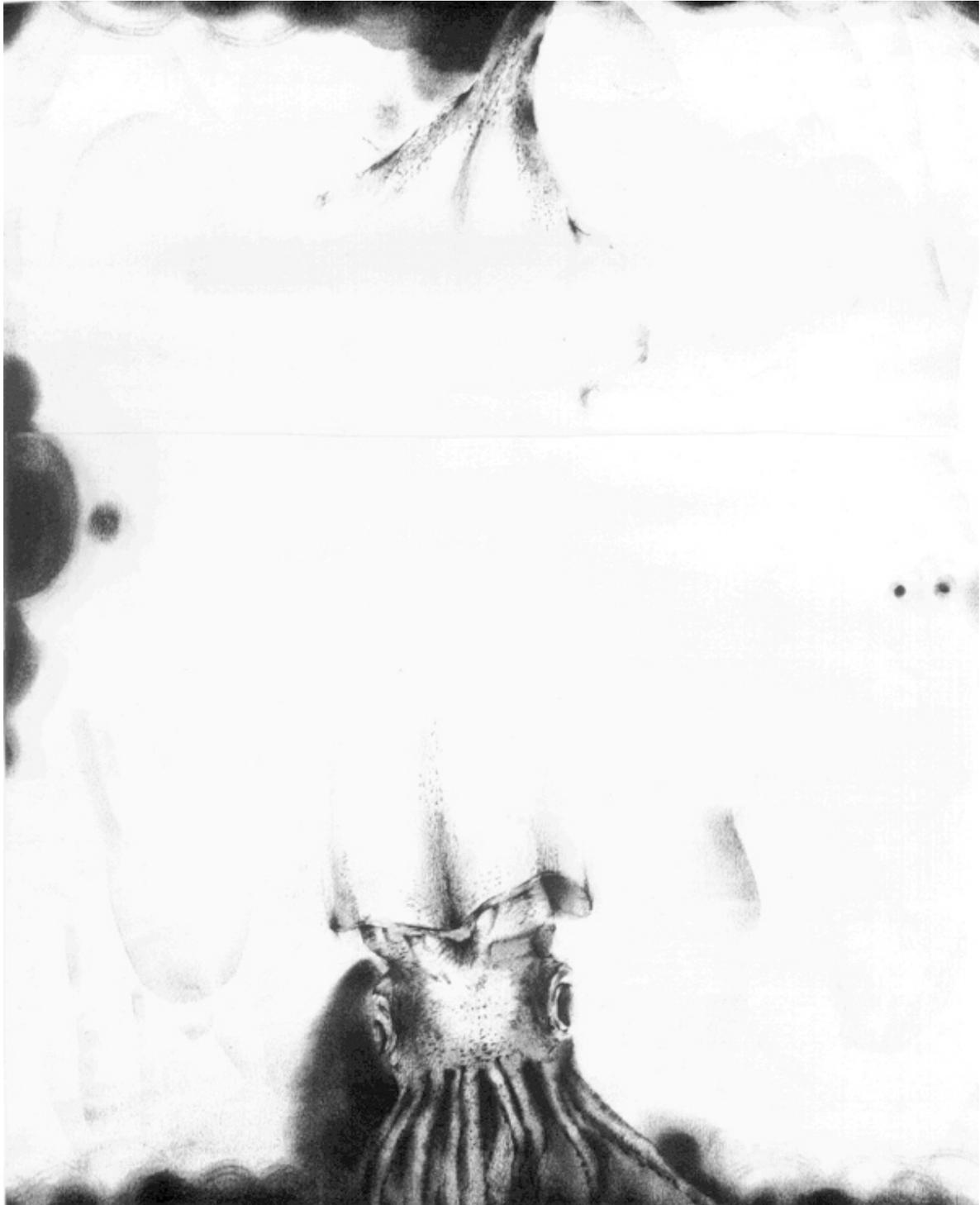
が、当時としてはアルカトラスから泳いで渡ると同じくらい不可能と思われていたのだ。

サンフランシスコのダウタウンは先のベイブリッジがかかるたもと周辺になるのだが、ニューヨークのマンハッタンにも似た高層ビルが立ち並び、その間をケーブルカーも含めた路面電車が走り回る。アメリカで車を所有しなくても暮らせるのはここと、マンハッタンだけである。しかし、一度でもここを車で走ると思い知るのだが、坂の起伏は尋常ではない。坂と坂が交差する、いわゆる交差点は平らになっているのだが、その分下から上って交差点に進入しようとする、完全に空しか見えない。当然両サイドからの歩行者も車も一切見えないのだ。当然事故も多いし、スピードなんて出せるはずも無い。雨でも降ろうものなら、タイヤが空転して前に進まない事もしばしば有る。東京でもちょっと雪が降っただけで、坂を上れない車が続出する事があるが、ここでは、日常茶飯事だ。それでもアメリカという国は特にその部分を改善しようという姿勢は全くない。ま、坂を削るなんて土台無理といえど無理だが、、、。そんな、坂の町に住む住人の足がケーブルカーだ。ケーブルカーと言っても実際ケーブルにぶら下がった乗り物ではなく、日本で言う所の路面電車の事だ。乗り方としては、駅のようなものは無くバス停のようなものに発っているとスピードを落としてくれて、飛び乗るレベルだ。ただ、年寄りなどの場合は運転手が見ていて完全に停止する。止まる場合は唯一平坦な交差点の真ん中になる。一回の乗車料は片道2ドル。一日フリーパスも売られている。本来なら輸送効率や採算性を考えるとすたれていきそうだが、日本と違いその町の特徴を守ろうという姿勢を米国には感じる部分だ。



サンフランシスコという町は元々ゴールドラッシュ時代に栄えた町で、アメリカンフットボールのメジャーチーム「サンフランシスコ49ers」は1849年に押し寄せた金掘りの呼び名から来ている。今では、著名なデザイナー、作家が好んで住む町としても知られている。実際、デザイナー系の学校も多くあり、昨今のトレンド、Webデザイナーの多くも出身者が多い。また、車で1時間程度にはシリコンバレーも控えており、ハイテク産業の基盤も有るようだ。今回はサンフランシスコに絞ってレポートしたが、機会があればシリコンバレーの中心地サンノゼ(San Jose、正確にはサン・ホゼらしい)の町並みもレポートしようと思う。

Rei's Gallerly



それ矛盾してませんか？ オクシモロン OXYMORONの世界

ワーキングホリデー “Working Holiday” って知ってますか？主に20歳台の若者を対象に、外国で働きながらの休日を満喫できる制度です。これまでのオーストラリアやカナダ、フランスなどに加えて、早ければ今年の夏からはイギリスとドイツでも、日本の若者が、海外での貴重な体験を積むことができるようになります。

でも、考えてみれば、holiday は仕事をしなくていい日のこと。休みの日に働いたりする人はあんまりいないはず。 “Working Holiday” の意味はわかるけれど、言葉の組み合わせとしては、「働く休日」っていうのは変といえ変。このような、逆の意味の、矛盾する言葉を組み合わせつつも、しっかりと的を得ている表現を、英語では “oxymoron” といいます。日本語では、「矛盾語法」と呼ばれます。

oxymoron の語源をたどると、日本語みたいに味気ないのじゃなくて、それ自体がちゃんとしたオクシモロンになっています。起源は古代ギリシャ語で、οξύ= sharp (鋭い) と μωροσ= dull (鈍い) の組み合わせ。つまりは「りこうなまぬけ」といった意味なのです。

もう少しオクシモロンの世界を探求してみましょう。



ワーキングホリデー気分で総理大臣をやっているモリイは、「わが国は神の国だ」なんて言っちゃって、ちかごろ方々からひんしゆくを買っています。モリイの国は、ちょっと昔、「神の国なら勝つっ！」って勢いで勝てない戦いを仕掛けといて、コテンパンに負けたことがあるのです。

総理の意見

サイレントスクリーム

silent scream (声なき叫び)

なにいつっちゃってんの、みんな。昔みたいに、国民火の玉ドドンパドン、なんてなるわけないじゃないの。ぼく、そんなのする気ないよ。

silent は「沈黙、物音のしない」、scream は「叫び」。あんまり悲しくて声にならない、というよりは、周りに止められて声に出せないモリイの叫び。確かに、再び昔の「神の国」が甦るだなんて思ってる人は、誰もいないでしょう。みんな、モリイのことなんかどうだっていいのです。総理大臣にしっかりやって欲しいから、励ますつもりのおのムチが、揚げ足を取りたくてうずうずしているのです。それとも、不景気とかそんなのもあって、欲求不満になってるだけかな。

ダイエット コーク

Diet Coke (ダイエットコーラ)

みんながいじめるもんだから、わたくし、このところ痩せる思いでありますが、へっへっへっ。もちろん、ジュースはダイエットコーラなど飲んでおります。

なるほど。モリイに限らず、古今東西、特に女性の、遠い宇宙を飛び続けるパイオニア10号の彼方まで続く悩みといえば、体重増加と脂肪のつき過ぎのようですが、「ダイエット」とはいつてもコーラはコーラ。糖類などたらせる成分は、少なめでも入っているはず。たしかに普通のコーラよりは太らないのかもしれないけれど、果たして「ダイエットコーラ」は、ダイエットに役立つのでしょうか。それとも、ただの気休めなのでしょうか。

アクト ナチュラル

Act naturally. (自然に演技しろ。)

おまえは勝手に喋らせるとろくなこと言わないから、あらかじめ作った台本どおりにやれ、なんて、みんなひどいじゃないか。演技は自然に、なんて言われたって、ぼくできないよ。

もっともな意見だね、モリイ。そもそも act (演技する、振る舞う) っていうのは、素の、自然な自分ではない誰かになり切るこ

とだもんね。でも、原稿棒読みしているモリイの姿は大丈夫。自然な演技はできなくても、けっこうみっともないことを除けば、ちゃんと自然なモリイが出ています。

野党 (モリイの敵たち) の意見

プリティ アグリ

pretty ugly (かなり見苦しい)

しかしあれだな、モリイは、ありゃあ、もう見てられないね。

pretty といえば「かわいい」ですが、実は、「かなり」という意味合いもあるのです。ugly は「醜い、見苦しい」。そんなわけで、pretty ugly は、「かわいく見苦しい」というよりも、「かなり見苦しい」ということになるのです。モリイはちょっと太っちゃですが、それが見苦しいんじゃないありません。遊ぶのはいいけれど、散らかしたあとの後片づけをきちんと上手にできないから、見苦しいのです。

ちなみに、pretty はもともと「ずるい」という意味でした。それが、ずるいは利口、利口は好ましい、好ましいは可愛らしい、可愛らしいはとても良い、というふうに変化してきた言葉です。

与党 (モリイの仲間たち) の意見 1

シリアスリィファニー

seriously funny (まじめに可笑しい)

くっくくくく。

seriously (まじめに、本気に) は、眉間にしわを寄せながら、仕事や勉強に取り組むときの、「まじめに」です。でも、どんなに真剣な考えても、あるいは何にも考えなくても、笑っちゃうときは笑っちゃいます。

モリイの仲間とはいえ、次の総理大臣を狙ってる人たちは、笑いが止まらないようです。

与党 (モリイの仲間たち) の意見 2

リビングデッド

living dead (生ける屍)

モリイはもう、だめだな。

「生ける屍」とは、生きてるけど死んだようなもの、ということ。どうやら、モリイは、絶体絶命のピンチにあるようです。もうすぐ総選挙。果たしてモリイの運命やいかに。

思えばあべこべなことがたくさんあるこの世の中。天使と悪魔は紙一重。甘味を出すのに塩入れる。オクシモロンは、そんな世の中の核心を映し出しています。(望月)

中山歯科クリニック

診療時間AM9:00 ~ PM9:00
水曜・土曜AM9:00 ~ PM6:00
休診日・祭日

03-3381-1109



(一面の続登)
り稀少な人々に読まれる文章と大手新聞社やテレビ局の発するそれと、影響力に違いはあるだろうか。イエス。

人が心の中で何を考えようと、それは個人の自由である。そもそも、彼が、あるいは、あなたが、本当は何を考えているのか、私には知りようがないのだし。その一方で、何かを外に向けて発信する場合、発信者の自由ばかりでなく、受信者の自由も存在することを考慮に入れなければならない。これはメディアに限ったことではない。言葉は、時として、拳銃や刀よりも、荒ぶる神取の肉体よりも、危険な武器になり、他者を傷つけることもあるからだ。私たちのひとりひとりがもっとペンの力を自覚し、注意深くならなければならないだろう。

ペンは剣より強し。新聞やテレビなどのメディア

アにはもっと責任ある行動を期待したい。もちろん、彼らは商売としてやっているのだから、からす新聞ほど自由ではないだろう。けれども、数多の職種の中から敢えてメディアを生業として選択したからには、それなりの意識で臨んでもらいたいものである。

ペンは剣より強し。前述したようにこれは常に真とは限らない。けれども、我が生徒諸君には、このことをノートの切れ端にでも、できれば頭の片隅に、留めておいてもらいたい。肉体には限界がある。それに対して、言葉には限界がない。海に向こうへも発信できるし、未来へとその力を繋げることも可能なのだ。

このことをしっかりと肝に銘じておいて欲しいのは、何も生徒ばかりではない。本当は、責任があり、善くも悪くも影響力のある人々にこそ覚えておいてもらいたいのだ。石原くん、森くん、しっかりと暗記用ノートにメモしておきなさい。

(全六)

お詫び、ならびに、お知らせ
『演劇講座』と『CM日記』、誠に勝手ながら休載させていただきます。全て、私の不徳の致すところです。申し訳ありません。

ちなみに、上記『宴のあと』、6月14日(水)から18日(日)まで公演いたします。私の初めてのプロデュース作品となります。ぜひ、足をお運び下さい。

詳細はjoji@kt.rim.or.jp、または03-5497-4260まで。

(じょじ伊東)

Ken-ichi Shinozaki, architect

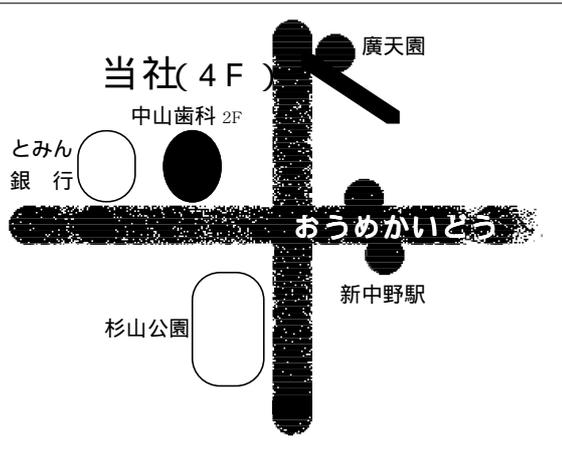
4-3-44-1 Narita-higashi, Suginami-ku, Tokyo 166-0015,

Voice : +81-3-3220-0644

Facsimile : +81-3-3220-0640;

e-mail: geta-s@t3.rim.or.jp

篠崎健一アトリエ



来社見学を御希望の方は左記のところへ。
丸ノ内線新中野駅徒歩〇分

編集後記
からす新聞第三号、無事、発行できました。新聞に限らず、これからも新企画目白押しなので、みなさんの御協力をお願いいたします。御意見・御要望をぜひお寄せ下さい。次号発行予定日は二〇〇〇年四月二十五日です。編集協力者、特派員記者、及び、投稿を熱烈にお待ちしております。

1クラス4人までの少人数制学習塾



中野区本町2-50-12 ドエル中野201号

03-3379-1451

